

# 第161回 福岡産科婦人科学会

## プログラム

会 場 北九州国際会議場

〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目9-30

メインホール TEL：093-541-5931

日 時 令和2年9月27日(日)

10:00～	理 事 会	
11:00～	専門医制度委員会 ならびに学会雑誌編集委員会	22会議室
	評議員会	郵送等による通信会議
11:30～	昼食(理事・専門医制度委員会)	22会議室
12:00～	専門医共通講習セミナー	
13:00～	総 会	メインホール
13:10～	学術講演会	
16:14	終 了	

1. 講演時間は8分(発表5分、質疑3分)、時間厳守でお願いします。
2. 発表はPCで行います。ご自身のパソコンを必ずお持ち下さい。  
バックアップとして必ずUSBメモリもご持参下さい。
3. ソフトは以下のものをご使用下さい。: Windows 版PowerPoint2010/2013/2016  
※ Macintoshをご使用の方は、必ずパソコンと専用コネクタをお持ち下さい。  
プロジェクターとの接続ケーブルコネクタは、ミニD-Sub 15ピンです。
4. 学会参加費は1,000円です。理事・専門医制度委員の先生には事前にお申し込みを  
された方にお弁当(1,000円)をご用意します。
5. 本学術集会は日産婦専門医制度研修会に認定されていますので、e-医学会カード  
(UMINカード)をご持参下さい。
6. 今回の専門医共通講習会受講で医療倫理(必須)1単位が付与されます。  
ただし、開始時間を10分過ぎた場合は、単位付与されませんのでご了承下さい。
7. 託児サービスをご利用いただけます(予約制)。詳細は後頁をご覧ください。
8. コロナ感染症対策のためマスク着用と手指の消毒にご協力をお願い致します。
9. 新型コロナウイルス感染症の状況により学会開催の決定は学会HPに掲載いたします。  
一次決定日9月7日(月)、二次決定日9月25日(金)
10. 学会に関するお問合せは担当校(0942-31-7573 担当:生津)までご連絡下さい。

担 当 久留米大学 産科婦人科学教室

主 催 北九州ブロック



## 専門医機構認定共通講習（専門医共通講習）

12 : 00 ~ 13 : 00

座長：牛 嶋 公 生（久留米大学）

### 「医療倫理と法律」

神 田 芳 郎 先生（久留米大学医学部法医学講座 教授）

※ 本講習の受講により、「専門医共通講習：医療倫理（必修）1単位」が付与されます。

## 一 般 講 演

第1群) 13 : 10 ~ 13 : 50

座長：荒 牧 聡（荒牧産婦人科医院）

### 1. サルモネラ菌による絨毛膜羊膜炎と考えられた1例

福岡赤十字病院 産婦人科

○中 島 奈津実・栗 原 秀 一  
前 原 佳 奈・岩 下 早 紀  
岸 田 薫・井 町 佑 三  
嶋 田 幸 世・吉 田 優 子  
濱 崎 洋一郎・和 田 智 子  
安 藤 真理子・遠 城 幸 子  
西 田 眞  
久 保 鋭 治

同 小児科

## 2. 高位脊髄損傷合併双胎妊娠の周産期管理

産業医科大学病院 産婦人科<sup>1)</sup> ○松本裕佳<sup>1)</sup>・荒牧聡<sup>2)</sup>  
産業医科大学病院 内村貴之<sup>1)</sup>・桑鶴知一郎<sup>1)</sup>  
総合周産期母子医療センター<sup>2)</sup> 森博士<sup>2)</sup>・柴田英治<sup>1)</sup>  
吉野潔<sup>1)</sup>

## 3. 当院で周産期管理した妊娠梅毒の症例

福岡大学病院産婦人科<sup>1)</sup> ○深川怜史<sup>1)</sup>・倉員正光<sup>2)</sup>  
福岡大学病院 重川浩一郎<sup>1)</sup>・倉員真理子<sup>1)</sup>  
総合周産期母子医療センター<sup>2)</sup> 平川豊文<sup>1)</sup>・井槌大介<sup>1)</sup>  
清島千尋<sup>1)</sup>・漆山大知<sup>1)</sup>  
讚井絢子<sup>2)</sup>・宮田康平<sup>1)</sup>  
宮本新吾<sup>1) 2)</sup>

## 4. 軽度心機能低下を伴った左室心筋緻密化障害合併妊娠の1例

地域医療機能推進機構 九州病院 ○飯尾一陽・川上剛史  
永井亜佑実・小山美佳  
池ノ上李都子・安東明子  
大塚慶太郎・東條伸平  
愛甲悠希代・西村和泉  
河野善明・中原博正

## 5. COVID-19感染対策下で緊急帝王切開分娩となった母体搬送2症例

国立病院機構九州医療センター産婦人科 ○杉山理子・藤原ありさ  
久富恵理香・杉浦多佳子  
葉高杉・槁之浦佳奈  
林魅里・早瀬千尋  
瓦林靖広・田浦裕三子  
松本恵・蓮尾康之  
小川伸二

第2群) 13:50~14:30

座長: 川越俊典(小倉記念病院)

### 1. 当院で経験した悪性ブレンナー腫瘍

産業医科大学

○松野真莉子・星野香  
倉留洋平・青山瑤子  
金城泰幸・村上緑  
原田大史・植田多恵子  
鏡誠治・松浦祐介  
吉野潔

### 2. 妊娠中に化学療法を施行し生児を得た子宮頸がん合併妊娠の一症例

九州大学病院 産婦人科

○永谷優華・安永昌史  
城戸咲・友延寛  
安武伸子・吉田祥子  
八木裕史・大神達寛  
小野山一郎・奥川馨  
浅野間和夫・矢幡秀昭  
加藤聖子

### 3. 進行子宮頸癌に対する初回化学療法としてベバシズマブ併用化学療法が著効した二例

北九州市立医療センター

○瓜生泰恵・兼城英輔  
田中大貴・泉りりこ  
森田葵・中山紗千  
魚住友信・蜂須賀信孝  
井上修作・杉谷麻伊子  
西村淳一・衛藤貴子  
尼田覚  
同 総合周産期母子医療センター 高島健

#### 4. 術後10年目に乳房転移を認めた再発子宮頸癌の1症例

雪の聖母会 聖マリア病院 産婦人科

○永田 旺也・荒木 研士郎  
宮原 英之・山田 空明  
福井 聡子・吉満 輝行  
吉賀 由佳・松隈 健  
黒田 亜紀・大島 雅恵  
下村 卓也・村上 文洋  
堀 大蔵・杉山 徹

#### 5. 子宮悪性巨細胞腫の1例

久留米大学 産婦人科

○岡 洋甫・朴 鐘明  
哲翁 晶・大草 貴史  
那須 洋紀・勝田 隆博  
田崎 和人・寺田 貴武  
西尾 真・津田 尚武  
駒井 幹・牛嶋 公生

第3群) 14:30～15:02

座長：藤本 英典 (北九州総合病院)

#### 1. 親子2代で発生した性索間質性腫瘍の1例

国立病院機構小倉医療センター産婦人科<sup>1)</sup>

同院 病理診断科<sup>2)</sup>

○萩本 真理奈<sup>1)</sup>・浦郷 康平<sup>1)</sup>  
河村 京子<sup>1)</sup>・石松 真人<sup>1)</sup>  
小野 結美佳<sup>1)</sup>・藤川 梨恵<sup>1)</sup>  
川越 秀洋<sup>1)</sup>・牟田 満<sup>1)</sup>  
眞田 咲子<sup>2)</sup>・大蔵 尚文<sup>1)</sup>

## 2. 術前診断ができなかった非妊娠時子宮捻転の1例

福岡赤十字病院 産婦人科

○岩 下 早 紀・中 島 奈津実  
岸 田 薫・井 町 佑 三  
嶋 田 幸 世・前 原 佳 奈  
吉 田 優・濱 崎 洋一郎  
和 田 智 子・安 藤 真理子  
栗 原 秀 一・遠 城 幸 子  
西 田 眞

## 3. 腹腔内所見により術中に予定術式を変更した骨盤臓器脱手術の4例

産業医科大学若松病院 産婦人科

○石 塚 貴 紀・中 島 大 輔  
青 木 瞳・庄 とも子  
吉 村 和 晃

## 4. 異所性腎の2症例

医療法人 原三信病院 婦人科

○吉 田 紘 子・片 岡 恵 子  
松 枝 さやか・茗 荷 舞

第4群) 15:02～15:42

座長：川 上 剛 史 (JCHO九州病院)

### 1. Circular shunt を伴ったEbstein奇形の一例

久留米大学病院  
総合周産期母子医療センター

○杉 悠・坂 本 宜 隆  
前 野 泰 樹・吉 川 とも子  
岡 村 優・権 藤 佳奈子  
清 水 隆 宏・武 藤 愛  
横 峯 正 人・堀之内 崇 士  
上 妻 友 隆・吉 里 俊 幸  
牛 嶋 公 生

## 2. 妊娠26週で胎児水腫が急激に進行した胎盤血管腫の1例

北九州市立医療センター

○田 中 大 貴・蜂須賀 信 孝  
瓜 生 泰 恵・泉 りりこ  
森 田 葵・中 山 紗 千  
魚 住 友 信・井 上 修 作  
杉 谷 麻伊子・西 村 淳 一  
兼 城 英 輔・衛 藤 貴 子  
尼 田 覚  
同 総合周産期母子医療センター 高 島 健

## 3. 胎児腹水を契機に診断された先天梅毒の2例

福岡市立こども病院  
周産期センター・産科

○北 代 祐 三・小 野 ひとみ  
原 枝美子・住 江 正 大  
日 高 庸 博・中 並 尚 幸  
月 森 清 巳

## 4. 輸血・ステロイド療法のみで妊娠継続が可能であった急性リンパ性白血病合併妊娠の1例

九州大学病院 総合周産期母子医療センター  
母性胎児部門

○多 田 有紀子・坂 井 淳 彦  
嘉 村 駿 佑・佐 藤 麻 衣  
城 戸 咲・藤 田 恭 之  
加 藤 聖 子



## 5. 当院の産科危機的出血症例の検討－J-CIMELSが臨床現場に与えた影響－

国立病院機構小倉医療センター 産婦人科 ○清 家 崇 史・川 上 浩 介  
黒 川 裕 介・北 川 麻里江  
久 保 沙 代・近 藤 恵 美  
徳 田 論 道・川 越 秀 洋  
大 蔵 尚 文

第5群) 15:42～16:14

座長：河 村 京 子 (小倉医療センター)

### 1. 発光式尿管カテーテルを使用した腹腔鏡下広汎子宮全摘術の1例

福岡大学 産婦人科 ○宮 原 大 輔・吉 川 賢 一  
伊 東 智 宏・南 星 旭  
四 元 房 典・宮 本 新 吾

### 2. 「アドスプレー<sup>®</sup>」の癒着防止効果について、6例の検討

高邦会 福岡山王病院 産婦人科 ○江 夏 悠 介・新 谷 可 伸  
坂 田 暁 子・小 金 丸 泰 子  
宮 原 明 子・江 上 り か  
渡 邊 良 嗣・中 村 元 一  
福 原 正 生

### 3. 子宮筋層内膿瘍に対し経皮的ドレナージを施行した一例

国家公務員共済組合連合会  
浜の町病院 産婦人科

○溝 口 景 子・河 村 英 彦  
蒼 綾 乃・猿 渡 万里子  
中 村 友里恵・厚 井 知 穂  
桑 原 正 裕・田 中 章 子  
前 原 都・大 石 博 子  
上 岡 陽 亮

### 4. 腹腔鏡下手術にて摘出した巨大腹腔内遊離体の一例

大牟田市立病院

○井 上 麻 実・河 野 亮 介  
堀 洋 暢・深 川 知 明

## 託児所ご案内

開設日時：令和2年9月27日(日) 11:00～17:00

対象年齢：下記①参照

委託先：(株) イコニコ・カンパニー

料金：お子様1人につき3,000円 当日現金払いとします。

申込締切日：令和2年9月17日(木)まで

申込先：福岡産科婦人科学会

e-mail:yaeko@med.kurume-u.ac.jp

\*事前のお申し込みなしではお預かり出来ません。

### 【イコニコ・カンパニー イベント安全対策】

①3歳児以降～未就学児のみ(※原則1家族2名まで)

※感染症対策のイベント保育基準として収容人数を50%と定めます。

※状況次第で受入年齢は変更予定

②預かる前の手洗い、うがい(保護者様と一緒にお願い)

③当日、現場で検温実施

※安全を期して37.5℃以上は預かり不可

※お子様だけでなく、同行のご家族が37.5℃以上であれば預かり不可

④お子様のマスク着用必須

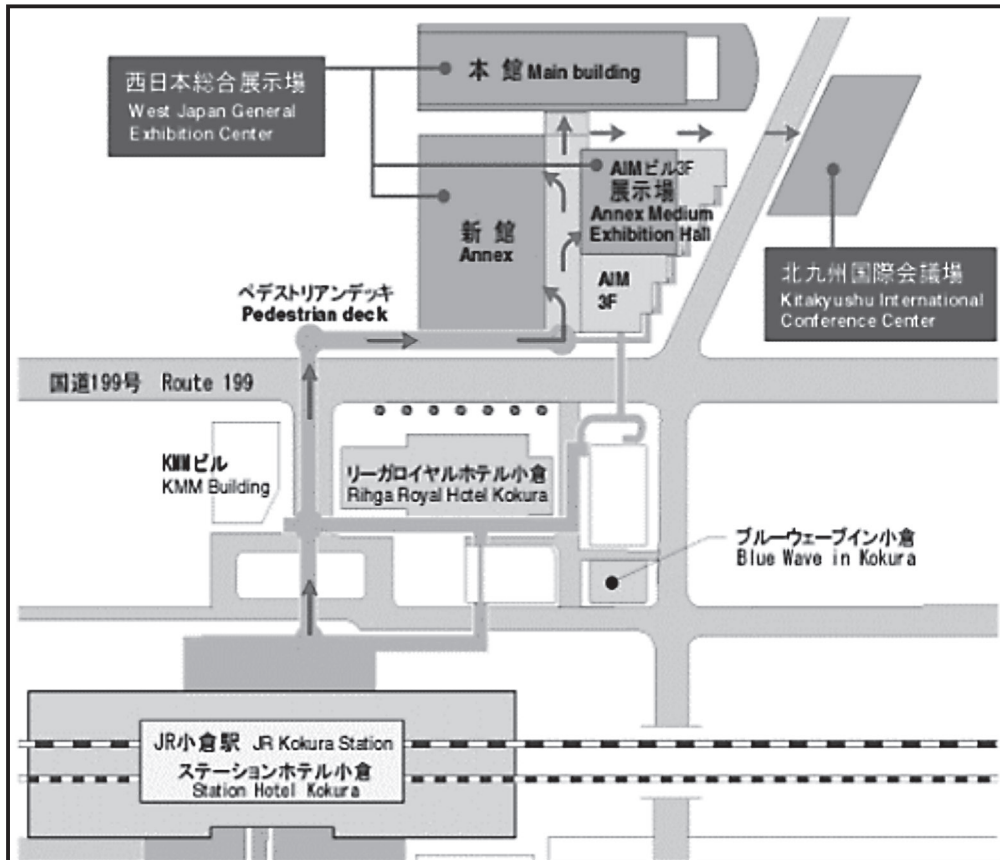
※過去に発熱等があった場合は解熱後24時間以上経過し、呼吸器症状がない事の確認

※安全対策上、出来るだけご協力をお願いいたします。

⑤首都圏、緊急事態宣言地域、感染者拡大地域の受け入れ不可

⑥簡単なアンケートの記入

## ◆北九州国際会議場周辺地図◆



### \*車をご利用の場合

会場近くには有料の駐車場がございますが、駐車スペースには限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用いただけますようお願い致します。

# 北九州国際会議場 館内案内図

2020年9月27日(日)第161回福岡産科婦人科学会 北九州国際会議場

